

令和5年10月26日
道路課 保全Gr
溝内、森谷 (内線 4184)
ダイヤル:087-832-3533

うのたお 一般国道318号「鵜の田尾トンネル防災訓練」の実施について

鵜の田尾トンネル内で発生が想定される災害及び事故等に備え、徳島・香川両県の道路管理者、警察、消防などの関係機関が合同で防災訓練を実施し、迅速かつ効果的な防災体制の確立を図ります。

1 訓練日時

令和5年11月8日(水) 午前10時から11時30分まで

(鵜の田尾トンネル全面通行止め 午前10時から11時00分まで)

※豪雨等による気象警報が発表されたとき、その他不測の事態が発生した場合は中止します。

(決定日時 令和5年11月8日(水) 午前8時30分)

連絡先 香川県長尾土木事務所道路課 電話番号0879-52-2584

2 訓練実施場所(別紙図1)

徳島県阿波市土成町(鵜の田尾トンネル内) 徳島県側坑口から100メートル付近

3 訓練参加機関及び人員

徳島県 徳島県東部県土整備局吉野川庁舎、徳島県県土整備部道路整備課、
徳島県危機管理環境部とくしまゼロ作戦課、阿波吉野川警察署、
徳島中央広域連合消防本部、阿波市、阿波市消防団

香川県 香川県長尾土木事務所、香川県土木部道路課、
香川県危機管理総局危機管理課、東かがわ警察署、
大川広域消防本部、東かがわ市、東かがわ市消防団

※参加予定人数(約115名)

4 訓練想定

- 令和5年11月8日(水) 午前10時20分頃、鵜の田尾トンネル徳島県側坑口から約100メートル付近で南進していた軽自動車(乗員1名)がハンドル操作を誤り、対向車線を走行中の普通自動車(乗員2名)と正面衝突事故。
- 軽自動車は車両右側前部が大きく変形しており、運転席側を下にした横転状態、運転席には自力脱出不能な要救助者1名(要救助者A)が確認できる状態。
- 普通自動車については車両右側前部の破損が見られ車内(運転席)に要救助者1名(要救助者B)が確認できる状態。
- また、軽自動車からは燃料漏れが疑われ出火の危険性があり、警戒を要する。
(要救助者3名救出後、出火を想定)
- なお、通報者は普通自動車の同乗者(要救助者C)であり、徳島県側坑口から50メートル地点に設置されている坑内非常通報装置から通報し、普通自動車の運転席側で要救助者Bに呼びかけている。

5 訓練内容

- (1) 関係機関との連絡通報訓練
- (2) 交通規制及び負傷者の応急救護訓練
- (3) 負傷者の救出救助訓練
- (4) トンネル内設置設備の使用訓練
- (5) 消火資機材の使用訓練

6 その他

(1) 訓練当日は午前10時から鶺の田尾トンネルが全面通行止めとなります。

※報道関係の方は、午前9時50分までに徳島県側坑口付近の報道・見学者駐車場（別紙図2）へお越しください。

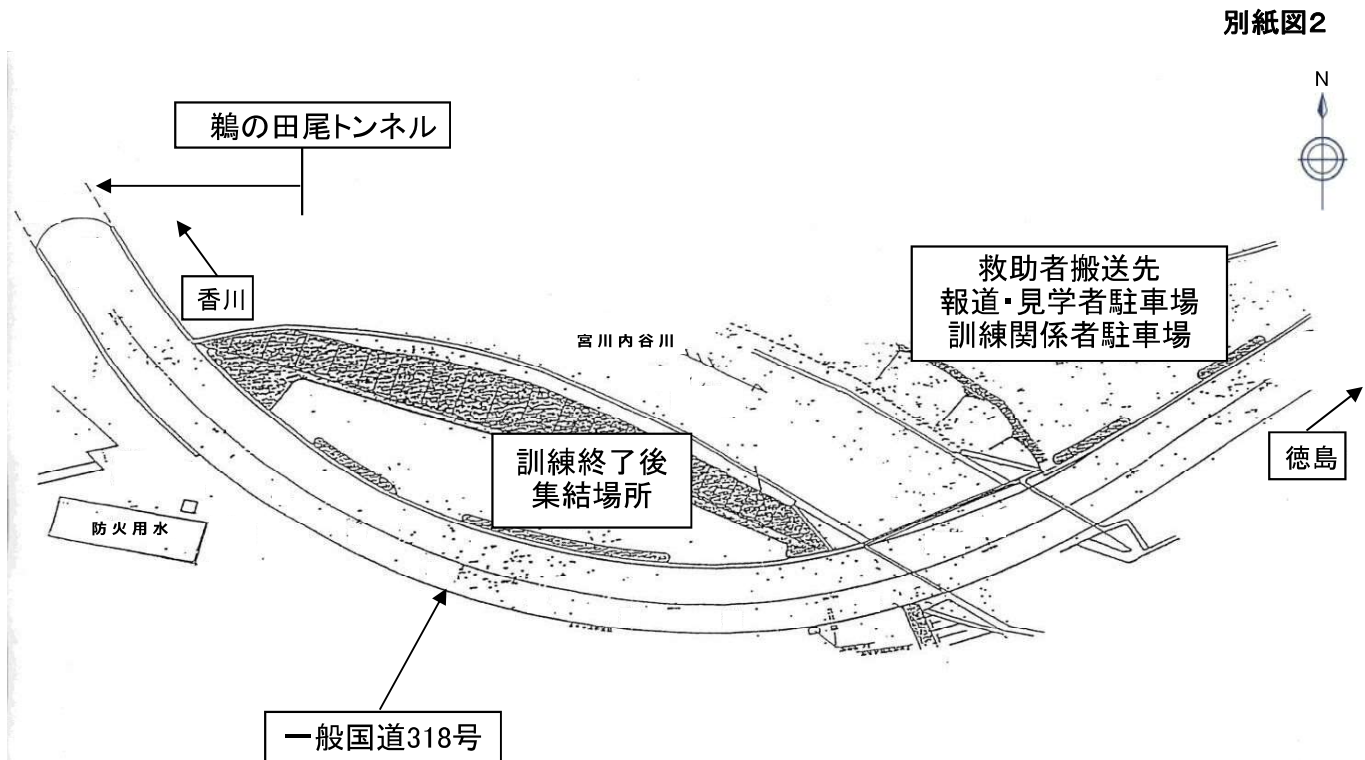
(2) 訓練終了後、徳島県側坑口の駐車場（別紙図2）で訓練結果の講評を行います。

(3) 鶺の田尾トンネルでは、毎年1回防災訓練を実施しております。徳島・香川の両県にまたがるトンネルであることから、1年毎に交互に担当しており、今回の防災訓練は、徳島県が実施主体として行います。

令和5年度 鶺の田尾トンネル防災訓練 位置図



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分1地形図を複製した地図(承認番号 平30四複、第33号)の一部を抜粋して掲載しています」



この地図は、建設省国土地理院長の承認を得て、同院所管の測量標及び測量成果(三角点・水準点)を使用して調整したものである。 承認番号 昭和56 四公第 53 号